

【定点把握対象感染症発生状況(定点医療機関あたり患者数)】

小児科定点(7医療機関)

疾病名称\週	2019年				
	13	14	15	16	17
RSウイルス感染症	0.57	0.14	0.00	0.43	0.43
咽頭結膜熱	0.00	0.29	0.29	0.14	0.43
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.86	2.14	0.71	1.71	0.86
感染性胃腸炎	8.14	9.43	8.43	11.43	17.43
水痘	1.00	0.14	0.00	0.00	0.00
手足口病	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.29	0.29	0.57	0.57	0.86
突発性発しん	0.14	0.00	0.00	0.29	0.57
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.00	0.14	0.00	0.29	0.29

インフルエンザ定点(11医療機関)

疾病名称\週	2019年				
	13	14	15	16	17
インフルエンザ	0.82	0.55	1.55	2.91	2.27

眼科定点(2医療機関)

疾病名称\週	2019年				
	13	14	15	16	17
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	1.50	0.00	0.00	0.00	0.00

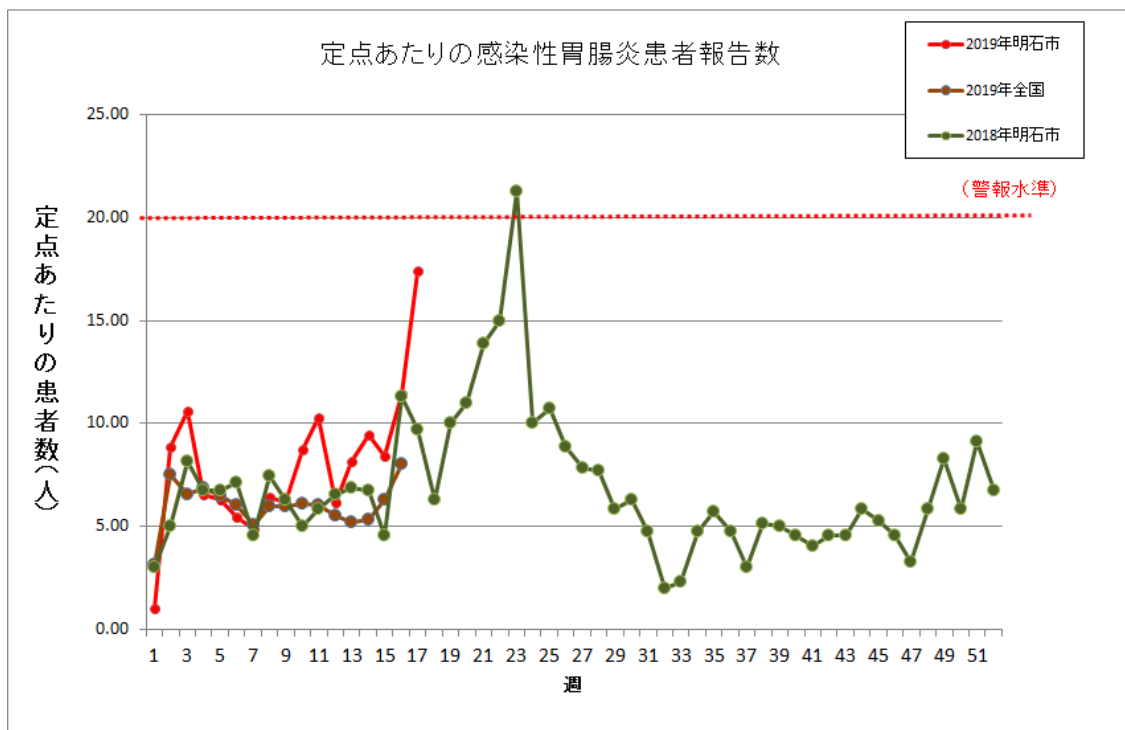
※定点医療機関あたり患者数とは

定点医療機関とは、保健所に一定の基準に従い、感染症の発生状況を報告してもらった医療機関のことです。

また、定点医療機関あたり患者数とは、一週間に一つの定点医療機関から、どのくらいの報告があったかを表す数値で、この数値によって各地での感染症の流行を把握することができます。

たとえば、あかし保健所管内で感染性胃腸炎の報告が合計20件あったとすると、定点医療機関あたりの患者数は、報告数(20件)をあかし保健所管内の定点医療機関数(7医療機関)で割り算をします。そうすると、定点医療機関あたりの患者数が計算できます。

この場合は、 $20 \div 7 = 2.86$ となります。



感染性胃腸炎に注意しましょう！

明石市管内の定点あたり患者数が、2019年第17週17.43と、第16週の11.43より増加しています。感染性胃腸炎は感染力が強く、一年を通して発生しており、日頃から注意が必要です。

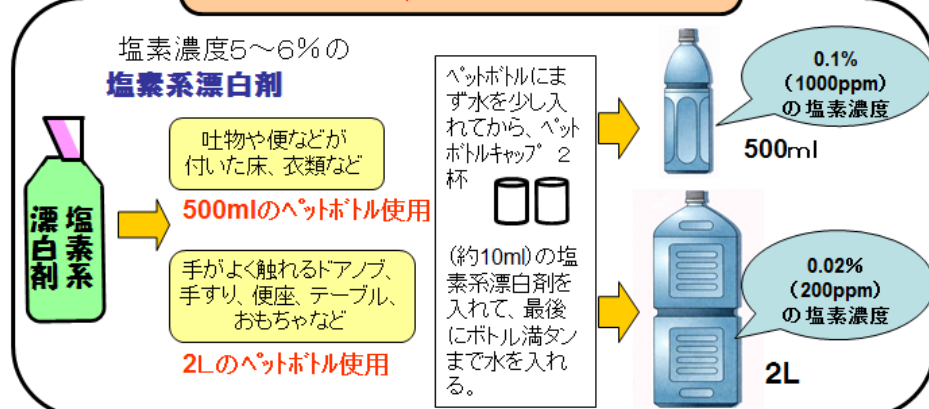
予防方法

- ・日頃から、調理前後・食事前・トイレの後など、石鹸を使って、しっかり手洗いをしましょう。
- ・手洗い後のタオルの共用はせず、個人用のタオルやペーパータオルを使用しましょう。
- ・便や嘔吐物を処理する際は、十分な換気を行い、使い捨て手袋、マスク、使い捨てエプロンを着けましょう(消毒液の作り方は下記を参照ください)。

感染性胃腸炎にかかったら

- ・感染後1～3日で通常回復しますが、嘔吐・下痢による脱水症状を起こすことがあるため、早めに医師の診察を受けましょう。
- ・二次感染を予防するため、症状のある間の入浴はシャワーのみにするか、最後に入浴するようにしましょう。
- ・症状が治まってからも、約2週間程度は便にウイルスや細菌が排出するという報告がありますので、手洗いをしっかり行いましょう。

ペットボトルを使った消毒液の作り方



2019年第17週の発生はありませんでした

あかし保健所 保健予防課 感染症対策係
電話:078-918-5421

【全数把握対象感染症発生状況】

感染症分類	疾病名称\週	2017年	2018年	2019年					1週～累計
				13	14	15	16	17	
二類	結核	69	79	3					14
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2	11						0
	細菌性赤痢		1						0
四類	E型肝炎		1						0
	デング熱		1						0
	日本紅斑熱		1						0
	レジオネラ症	3	12						1
五類	アメーバ赤痢	2	3						0
	ウイルス性肝炎 (A型肝炎、E型肝炎を除く)	1	1						0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		2						0
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	23		1		2		5
	梅毒	8	11						3
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	5	2						1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	3						0
	水痘(入院例に限る)					1			1
	後天性免疫不全症候群	1	2						0
	播種性クリプトコックス症	1	0						1
	百日咳※	-	3						9
	麻疹	2	1	1					1
	風しん		3						0

※百日咳は2018年1月1日から五類感染症の全数届出対象となりました。

関西で麻疹の患者数が増加しています

2019年に入り関西地方で麻疹患者数が急増しています。明石市内でも2019年13週(2019/3/25～2019/3/31)に1件、麻疹患者の発生がありました。ゴールデンウィークなど人の移動に伴い、広範な地域において麻疹患者が発生する可能性があります。注意が必要です。

麻疹は、感染力が非常に強く、小児が感染すると肺炎、中耳炎、脳炎などの合併症を起こすことがあります。

麻疹が流行している地域に行かれた方で、発熱、発疹等が現れた場合は、必ず事前に医療機関に「麻疹かもしれない」ことを連絡の上、指示に従い受診してください。

予防にはワクチン接種が有効です。ワクチンを接種していない場合や接種歴が不明な場合は、ワクチン接種を検討しましょう。

<関連リンク>

麻疹について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html

麻疹(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ma/measles.html>

FORTH 海外旅行に行く方は麻疹(はしか)に注意しましょう!

<https://www.forth.go.jp/news/2011/04271534.html>